

20 世紀初めの西洋建築を模した木製の建物の中にある、白馬三枝美術館には、草間弥生、池田満寿夫、山下清など日本のトップ画家 80 名が描いた 100 以上の作品を所蔵しています。これらの作品のほとんどに、白馬、そして日本北アルプスの四季折々の美しい風景が描かれています。作品を鑑賞しながら、冬の雪山の厳しい寒さを感じ、また春の高原に広がる新緑と色とりどりの花々をご覧ください。

数々の名画を鑑賞した後は、隣接する美術館のサンルームでお茶を飲んでおくつろぎください。ここから見える庭には、そびえ立つ日本北アルプスを背景に春から秋まで咲き乱れる何百種もの花々を見ることができます。

(美術館は 4 月から 11 月の期間中のみ開館しておりますのでご注意ください)